



令和 5 年 3 月 29 日

BELCA-YR-0002 (更新)

優良補修・改修工法等 評価書 (更新)

株式会社 ホリ・コン 代表取締役社長 堀 宏一郎 様

公益社団法人 ロングライフビル推進協会の優良補修・改修工法等評価事業実施要領に基づき、次の工法について、「経済性」、「施工性」に関して「優れている (更新)」と評価する。

評価対象技術: ニュークイック [HORICON] 工法

公益社団法人 ロングライフビル推進協会
会長 連 輪 賢 治

記

1. 技術の概要

タイル外壁の浮き及び剥落の補修工法として、MF-1 ドリル (湿式超低騒音ドリル) を用いてタイル表面から穿孔し、特殊注入ノズルによる穿孔最深部よりせり上げ樹脂注入 (空気溜りを防止できる樹脂注入) を行い、キャップがついたステンレスピンを挿入することによりタイル及び下地モルタルをコンクリート躯体に固定する。

2. 適用範囲

タイル張り仕上げ壁でコンクリート構造体表面に、手張り工法又は打ち込み工法によって外装されたもので、タイル表面からコンクリート躯体までの距離が、ステンレスピンの長さから 30mm 減じた数値以内であること。

3. 評価結果

経済性: 次の理由で「経済性」が「優れている」と評価した。

- ・孔内空隙部の洗浄、ピンニング仕上処理等の工程が不要のため、施工日数の短縮化、仮設費、諸経費等の軽減が図れる。

施工性: 次の理由で「施工性」が「優れている」と評価した。

- ・MF-1 ドリル (湿式超低騒音ドリル) は、洗浄同時施工するため、孔内空隙部の粉塵除去のための孔の洗浄工程が不要である。さらに、キャップ付のステンレスピンを挿入するため、ピンニング後の仕上処理等の工程が不要である
- ・MF-1 ドリル (湿式超低騒音ドリル) は、低騒音で穿孔するため、建物を使用しながら施工でき、施工日、施工時間の制約が少ない。また、低振動で穿孔するため、穿孔によるタイルの破損、建物構造体の損傷等の悪影響が少ない。
- ・特殊注入ノズルによって穿孔最深部よりせり上げ樹脂注入 (空気溜りを防止できる樹脂注入) を行い、建築改修工事監理指針に沿った確実なエポキシ樹脂の注入ができる。
- ・低騒音、低振動であり、また、粉塵除去を行なうため、施工時の在館者及び周辺居住者等に対する環境への配慮がなされている。
- ・施工品質の管理については、施工は全て株式会社ホリ・コンの「施工会員認定制度」に基づき認定された施工会員が行うこととしている。

4. 評価の前提、及び評価の範囲

提出された資料には事実と反する記載がないものとする。また、評価は依頼者より提出された提出資料により確認した範囲とする。

5. 評価の有効期間 2023年3月30日 ~ 2028年3月29日